

### (1) 経緯

- 平成24年9月以来、アラビア半島諸国を中心に発生が報告されている重症呼吸器感染症
- 報告された診断確定患者数1139名(うち、少なくとも431名死亡)【5月25日時点】
- 患者が報告されている主な国: サウジアラビア、アラブ首長国連邦、カタールなど  
(ほか、英国、オランダ、ドイツ、フランス、チュニジア、マレーシア、韓国等で輸入症例等が報告されている)
- 基礎疾患のある人や高齢者で重症化しやすい
- 接触者間での限定的なヒト-ヒト感染あり
- ウイルスの保有宿主(感染源動物)としてヒトコブラクダが有力視されている



### (2) 厚生労働省の対策

- アラビア半島とその周辺諸国からの帰国者で、MERSの症状を示す患者についての情報提供を、地方自治体を通じて医療機関に依頼(平成24年9月・11月及び平成26年5月16日)
- 地方衛生研究所等に検査試薬を配布し、検査体制を整備(平成25年1月末)
- 検疫所のHPやポスター掲示を通じて、アラビア半島諸国への渡航者や帰国者に対する注意喚起
- WHO等を通じた情報収集、一般国民への情報提供
- 平成27年1月21日付で、二類感染症に位置づけ

# 韓国における中東呼吸器症候群(MERS)発生状況について

## (1) 経緯

- 5月20日にMERS陽性患者あり。当該患者は、68歳男性で、4月18日～5月3日の間に、バーレーン、アラブ首長国連邦、サウジアラビア、カタールに滞在し、農作物栽培関係の仕事に従事。リスク要因(ラクダや呼吸器症状を持つ者)との接触無
- 5月4日、入国時は無症状だが、5月11日に発熱、咳などの症状。5月12日～15日にA病院を外来受診。5月15日～17日にB病院に入院。5月17日～20日にC病院に救急外来受診し、入院(18日～20日)

## (2) 韓国政府の対応

- 5月20日、初の輸入症例を受けて、疾病管理本部中央疫学調査班が5月11日以後に患者を治療した医療機関と家族に対する疫学調査実施。家族、医療陣など密接接触者に対する自家隔離及び疫学調査(64名)。
- 危機警報水準を格上げし(関心から注意段階)、中央防疫対策本部を設置し、国家指定の入院治療と隔離病床体系を稼働。
- 中東地域の入国者全員に対するゲート発熱監視及び健康状態質問票の要求など、検疫強化。
- 5月27日に3例目の息子が発熱後に中国渡航したことが発覚。受診した医療機関の医療スタッフ10名を隔離。中国渡航便で、近接乗客28名の把握と、と同じ職場180名のうち接触者の把握などの追加措置を実施中。息子は現在中国で検査中。

## (3) 厚生労働省の対策

- アラビア半島とその周辺諸国からの帰国者で、MERSの症状を示す患者についての情報提供を、地方自治体を通じて医療機関に依頼(平成24年9月・11月及び平成26年5月16日)
- 地方衛生研究所等に検査試薬を配布し、検査体制を整備(平成25年1月末)
- 検疫所のHPやポスターによる渡航者及び帰国者への注意喚起とWHO等を通じた情報収集、一般国民への情報提供
- 平成27年1月21日付で、二類感染症に位置づけ

# 韓国における中東呼吸器症候群(MERS)発生状況について

## (韓国でのMERS確定患者一覧)

| No.      | 1                                              | 2                | 3                   | 4                          | 5                   | 6                            | 7                                |
|----------|------------------------------------------------|------------------|---------------------|----------------------------|---------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 年齢/性別    | 68/男性                                          | 63/女性            | 76/男性               | 46/女性                      | 50/男性               | 71/男性                        | 28/女性                            |
| 推定接触場所   | A、B、C、D病院                                      | B病院              | B病院                 | B病院                        | C病院                 | B病院                          | B病院                              |
| 推定接触期間   | 5.11-5.18<br>(伝播可能時期)<br>5.15-5.17<br>(最大伝播時期) | 5.15-5.17        | 5.16<br>(4時間)       | 5.16<br>(4時間)              | 5.17<br>(1時間未満)     | 5.15-5.17<br>(不特定)           | 5.15-5.17<br>(不特定)               |
| 症状発現日    | 5.11                                           | 5.19             | 5.20                | 5.25                       | 5.25                | 5.24                         | 5.26                             |
| (推定潜伏期間) | (7-14日)                                        | (2-4日)           | (4日)                | (10日)                      | (8日)                | (7-9日)                       | (9-11日)                          |
| 備考       | Index case                                     | Index case<br>の妻 | Index case<br>と同じ病室 | Index case<br>と同じ病室<br>に滞在 | Index caseの<br>診療医師 | Index caseと<br>同じ病棟の<br>入院患者 | Index caseが<br>入院した病棟の<br>医療スタッフ |
|          | 5.4に入国、<br>5.20確定                              |                  |                     | 3番目の<br>患者の娘               |                     |                              |                                  |

出典: 韓国保健院

- 現在、患者の中で、重症化患者がいる報告はない。
- 5月28日時点で確認された患者はすべて、感染力の強い最初の患者から感染した2次伝播事例であり、2次感染者から追加伝播される事例は確認されていない。
- 2次感染者が集中的に発生する、感染力が最も強い肺炎などの呼吸器症状が最も深刻な時期が存在していると推定(5.15-5.17の3日)。

# (参考) 中東呼吸器症候群(MERS)の発生件数(2015年5月21日時点)

Number of cases

